

こむれび

第 4 3 号

理事長からのメッセージ

新人職員を迎え、新年度がスタートしました。

今年で法人創立25年を迎えますが、この節目の年に、三つ目の特別養護老人ホーム「ふれあいの麗寿」を茅ヶ崎市南湖に開所させていただく予定です。施設開所に当たりましては、社会福祉法人としての役割を再確認し、地域や時代のニーズに合ったより高いサービスの提供と、事業の効率性や透明性の確保を視野に準備を整えてまいりました。

麗寿会では25年の歩みの中で、入居者、利用者の方、そして同時に、職員一人ひとりを大切な宝と考えてきました。サービスの質の向上に向けた仕組みを作ることで、職員の意識も高まり、利用者の方の満足に繋がります。運営の安定化は、安心して働ける職場を作り職員の定着によりサービスが確保され、利用者と職員はよい循環で結ばれます。

これからも、今まで培ってきた法人の運営方針を継承し、利用者の方に選んでいただける施設として、皆様に信頼していただける法人として歩んでいく所存です。

今までご支援いただいた皆様の変わらぬご理解とご指導を心よりお願い申し上げます。

理事長 大屋敷 幸志

● 平成28年10月に特別養護老人ホーム「ふれあいの麗寿」開設

社会福祉法人麗寿会では、平成28年10月1日、茅ヶ崎市南湖に特別養護老人ホーム「ふれあいの麗寿」を開設することになりました。

新施設は、多床室と個室ユニット型の機能を持つ融合型の施設で、100名の長期入所と10名の短期入所をご用意しております。

当法人は、平成3年に設立され、多くの皆様に支えていただきながら今年で創立25年を迎えることができました。

法人設立に当たっては、医師である前理事長の「地域で安心して暮らせる住まいを病院退院後の方や長期の介護を必要とされる方に提供したい」という強い思いがありました。

翌年、特別養護老人ホーム「ふれあいの森」を開所し、医療と福祉の連携の中で、安心、安全な生活はもとより、より質の高いケアの提供を日々学びながら歩んでまいりました。

これからも、職員は、「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」の理念のもと、設立当初の思いを受け継ぎ、「介護させていただく」姿勢を大切に職務に励んでまいります。

「ふれあいの麗寿」は茅ヶ崎駅からのアクセスも良好な国道1号線沿いの南湖1丁目に位置しますので地域の

皆様が気軽に相談できる福祉の拠点としての役割も担っていきたくと考えております。

湘南の光と風に包まれた住まいの中で、ご利用者の方を主人公に、ご家族、地域の皆様、職員が共に生きる、施設を超えた心豊かな生活の場を提供すべく職員一同邁進していく所存でございます。

これからも、関係機関をはじめ、地域の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



2016
4.1

No.
43

1 理事長からのメッセージ

1 平成28年10月に特別養護老人ホーム「ふれあいの麗寿」開設

2 ふれあいの里

3 ふれあいの森

4 ふれあいの泉

5 ふれあいの家 みのり

5 ふれあいの家 こすもす

6 鶴嶺西地区地域包括支援センターみどり／茅ヶ崎地区地域包括支援センターゆず／小出地区地域包括支援センターわかば

7 ケアセンター茅ヶ崎元町

8 新入職員紹介

8 編集後記

ふれあいの里

2月3日 節分祭 行谷の里の鬼退治!!

ふれあいの里のある山には怖い鬼が住んでおり、退治するのが難しい!?と聞いておりました。豆の何倍もの大きさの紅白玉で鬼退治です。すると、どうでしょう? 普段はお淑やかな方々が、鬼を追い払おうとした途端、椅子から立ち上がって勢いよく玉を投げているではありませんか! その迫力に鬼も圧倒されて逃げていきました。活気ある豆まきで今年もふれあいの里は元気な施設になるでしょう!



2月15日 寒梅グルメツアー (小田原曾我梅林)

皆様が最も楽しみにしている行事は、外出・グルメツアーです。前日の雨から一転、晴天とはいかないまでも、寒さは落着き出発です。

海沿いのドライブを楽しみながら小田原の曾我梅林に出かけました。梅の名所は今年も紅白の美しい花をつけ、ほのかな芳しい香りの中で早春を感じる散策となりました。



ツアーのもう一つの楽しみとなる昼食です。老舗、小田原の「だるま料理店」へ。

食事もたいへん美味しく、皆様の満足げな表情が伺えました。別館でお店の方々にとっても丁寧におもてなしいいただき、由緒ある「だるま料理店」の創業に関するお話も聞け、とても豊かな時間を過ごせました。

おなかも満足! さあ、ふれあいの里へ帰ると思いきや、皆さんから「どこかお土産を買う所へ寄り道したい!」とのリクエストがあり、急きょ「鈴廣 かまぼこの里」へ。

お土産選びを楽しむいきいきとした皆さまの姿に、企画した職員一同嬉しい限りです。



特 養

ふれあいの森特養では、元旦に新年祝賀会を行いました。理事長、施設長、事務長の挨拶に続き、介護課長を始めとする職員が挨拶と今年の抱負を述べ、新しい年に向けての決意を新たにしました。

職員が振袖を着て、お屠蘇を皆様にお注ぎし新年を祝い、昼食は正月祝賀御膳でおせち料理を堪能しました。

ご利用者にとり「生活の場」として、楽しみのある、ご利用者が望む生活を出来るだけ支援したく努力を致します。

そして、恒例の寒川神社への初詣に行ってきました。皆様、前日から楽しみにされ、ご家族の事や自身の無病息災を祈っていられました。帰りは、近くのレストランで昼食を楽しめました。

節分は鬼にふんした職員に力いっぱいマメをぶつけている方もいてとても見ものでした。片づけは…。15時のおやつは鬼ケーキがでて皆さん好評でした。

【新年祝賀】



【初詣】



【節分】



デイサービス

ふれあいの森デイサービスでは、利用時間に、ご利用者にとって楽しみがあり望む生活を支援したく努力をしています。

趣味や興味のある事（手芸・書道等）を行って頂いたり、今年は段ボールで、お神輿を全員で作りました。又、回想法もユーチューブを活用し、ご本人の故郷や思いでの場所等を映像で楽しみながら、想起して故郷自慢やお話を沢山されています。



地域との交流も積極的に行い、地域のボランティアの方々にお越し頂いています。イベントも多く開催しその都度、ボランティアの皆さんと交流を図っています。

世代間交流雑祭り会では市内5保育園の園児さん、夏祭りでは地元の婦人会の皆さん、森の音楽会では、文教大学和太鼓部・北陵高校吹奏楽部OB、コーラス湘南「はまゆう」さん、ソプラノ歌手の東小野先生、下寺尾太鼓保存会等たくさんの皆様にお越しいただき交流を深めています。地域の中での施設、ご利用者も地域住民として暮らし、地域に「居る」を实践するために地域の方々のご協力を得ながら、地域との交流を深めていきたいと思っています。



特 養

ふれあいの泉では、毎年近くの小学校との交流会を行っています。今回も元気な2年生総勢70名が遊びにきてくれました。みんなでけん玉、あやとり、トランプ、じゃんけん、だるま落としなどで一緒に遊んで交流を深めました。

子どもたちは初めて会ったと思えないほど、積極的にご利用者に話しかけてくれました。普段なかなか子供たちとふれあう機会のないご利用者様は、目を細めて楽しまれていらっしゃいました。

これからも盛んに交流をしたいと思います。



デイサービス

この度デイサービスにAEDを設置しました。施設内でもしもの事態があったとき、あるいは近隣で必要とされる場面があった時のために、職員は真剣に講習を受けました。

胸を圧迫するときに意外と力が必要で、教えていただいて初めて実感した職員もいました。

これからも職員のスキルアップに努めて参ります。



ふれあいの家 みのり

平成27年度も地域密着型サービスとして、地域に根差した自治会行事の参加やみのり年間行事を無事に行うことが出来ましたのでいくつかご紹介したいと思います。

大きな行事としては、ここ茅ヶ崎では夏になりますと浜降祭という大きなお祭りが毎年開催されます。近隣の神社まで行きますと、迫力ある御神輿を目の前で見ることが出来ます。また御神輿がみのりの前を通過するのでご入居様はテレビ中継では味わえない光景を興奮して見て頂く事が出来ます。

年明けには、箱根駅伝を見物に国道134号線まで行きランナーを応援します。ご入居様は身を乗り出して大きな声で懸命に応援して下さいます。

次年度もご入居様やご家族様のご希望に少しでも近づけるように、四季折々の行事を提供していきたいと思っています。



ふれあいの家 こすもす



こすもすは、入居施設の『グループホーム』と通い施設の『認知症対応型デイサービス』からなる事業所です。いずれも、「ゆっくり」、「一緒に」、「楽しみながら」の考え方に基つき、少人数のユニットの中で入居者・利用者の皆様一人一人がその方のペースで日々過ごして頂けるよう、職員が支援させて頂いております。

支援の在り方は、やりたいことやできることに着目し、その方の持つ力を最大限発揮して頂けるよう努めています。また、季節行事などに力を入れることで、日常生活の中に楽しみを感じて頂けるようにしています。地域の多くのボランティアさんの力添えもあり、施設の中だけでなく、地域に出掛けることができています。これからも地域密着で活動して参ります！

● 鶴嶺西地区地域包括支援センターみどり

福祉相談室みどりは、茅ヶ崎市が地域福祉総合相談室運営事業として各包括支援センター内に設置した保健・福祉に関する初期相談窓口の一つで、地域に住む全ての皆様のご相談をお受けしています。

普段は事務所内でお電話や来所でのご相談をお受けしていますが、地域のサロン等に出向いてお話を伺ったり、包括支援センターと一緒に外部講師の方々と連携して出張講座を開催する事もあり、昨年度は介護予防と運動、食事と健康、相続や成年後見をテーマに講座を行い、皆様からご好評を頂きました。

これからも地域の皆様と顔の見える関係作りを目指し、お気軽にご相談して頂ける様に頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



↑地域のサロンにて、皆様と。



↑次回の講座について、打ち合わせ中です。

● 茅ヶ崎地区地域包括支援センターゆず

茅ヶ崎市茅ヶ崎地区では、2月12日土曜日に、茅ヶ崎地区社会福祉協議会さん主催で、住民の方が参加する地域福祉に関する懇談会が開催されました。

市役所、市社協、包括支援センターゆずをお招きいただき、茅ヶ崎市地域福祉活動計画に関連する形で、それぞれの機関の役割や普段の取り組み等を説明させていただきました。

講演後、住民の皆様から、「知らなかったけど、何かあれば相談できることを知って安心しました」等のお声をいただきました。

住民の皆様センターを周知する貴重な機会をいただきました。ありがとうございました。



● 小出地区地域包括支援センターわかば

2月19日に平成27年度の茅ヶ崎市家族介護者教室を開催いたしました。今年度は「話そう!私の介護」をテーマに在宅介護をされているご家族にお集まり頂きました。第一部は仁木センター長から「相談から見える地域特性」の話。第2部は美味しいケーキやドリンクを用意しカフェの様な雰囲気の中で、介護のご苦労や思いを皆様にざっくばらんに話して頂きました。参加された方々からは「介護の参考になる話が聞けてよかった」「介護者同士にしかわかり合えないことを話せて嬉しかった」等の感想を聞くことが出来、好評の内に終えることが出来ました。来年度も有意義な会を企画していきたいと思ひます。



● ケアセンター茅ヶ崎元町

ケアセンター茅ヶ崎元町は、日常生活の中で、ココロもカラダも更に元気になって、生活の潤いも増す『もう一つの自分の居場所』を目指しています。

その為に、ご利用者様に適した過ごし方とアクティビティプログラムを提供させて頂き、充実した時間と空間をご提供できるように努力しております。

午前中は大きなお風呂で入浴して頂き、足腰が不自由な方の為にリフトの準備もごぞいます。午後は少人数でグループを作り、体操や回想法、工作等のプログラムを行います。

体操プログラムについては、コグニサイズを取り入れた内容で実施しており、バランス感覚や脳活性が行え、介護予防となるプログラムを実施しております。

またコミュニティセンターの1階という事もあり、様々なボランティア団体の方が来所して下さいます。

音楽ボランティア団体の方は多く、三味線とギターのアンサンブルのバンドや、バンド形態やアカペラでの懐かしの曲の演奏、詩吟や民話の語り等にご利用者と一緒に歌ったり踊ったり、フラダンスのグループや保育園との交流会では、子供達が踊りや歌を聴かせてくれ世代間の交流を通して、地域との連携を作っていきます。



新入職員紹介

伊藤 貴至

ふれあいの森
ケアワーカー



趣味 / 山登りをして風景写真を取ることに
意気込み / 大学を中退してこちらに来ま
した。大学ではリハビリの勉強をしてお
り、それを活かして仕事をしていきたい
です。僕は何事にも慎重に行動すること
が多く、とろいかもしれません。そのと
きは先輩方に質問をしたりして問題を克服していきたいです。

白倉 浩子

ふれあいの森
ケアワーカー



趣味 / 好きなアーティストのライブに行
くこと。
意気込み / わたしは資格もなく、この
仕事に就きました。何も出来ないわたし
を、一から優しく指導してくださり、心
から頑張ろうと思いました。これから、
色々な出来ごとがあると思いますが、先輩方に相談しながら、ひと
つひとつ、乗り越えていければと思っています。

板垣 健

ふれあいの泉
ケアワーカー



趣味 / アウトドア・料理
意気込み / 昨年12月に入職して、気が
付けば3か月が経ってしまいました。
以前は話に聞く程度であった介護の仕事
ですが、今では仕事の難しさを痛感する
毎日です。ですが、利用者の皆様とふれ
あい、諸先輩方にも助言を頂き、自分なりに楽しく働かせていただ
けています。今後は自分のさらなるスキルアップを目指し、明るく
まっすぐに頑張りますのでよろしくお願いします。

田中 久美

ふれあいの泉
ケアワーカー



趣味 / 音楽鑑賞
意気込み / ふれあいの泉に勤務して1か
月になります。未経験のため全てのこと
が目新しく、わからないことばかりです
が、先輩方に指導していただき、ひとつ
ひとつ学んでいます。まだまだ不安など
もありますが、頑張ります！

三反田 里菜

ケアセンター茅ヶ崎元町
通所相談員



趣味 / おやつ作り
意気込み / 大学では社会福祉を学び、
去年7月にケアセンター茅ヶ崎元町の相
談員として入職いたしました。デイサー
ビスは曜日によりご利用者様が変わるた
め雰囲気もガラリと変わります。その曜
日ごとの特色に合ったサービスを提供するため、介護職員、看護
師、調理師と日々話し合い、ご利用者様に楽しんでいただけるよう
考えさせられる毎日です。今後も気持ちに寄り添う支援を行い、ご
利用者様、ご家族さまが安心して毎日を過ごしていただけるよう目
指してまいります。



社会福祉法人麗寿会では、行事やイベント、各施設の取り
組み等を『facebook』にて随時公開しております。
麗寿会WEBページからのリンク、もしくは本誌QRコードか
らアクセスできますので、ぜひご覧頂ければと存じます。

編集後記

- ・昨年来、法人としてより地域に出向くことを意識し、施設並びに包括支援センターが、さまざまな行事・イベントに参加させて
頂きました。記事にもある通りサロンへの参加や、各種出張講座、月1回の「福祉講座」も定着しつつあります。
- ・国は地域包括ケアシステムと称し、地域で支え合うことができるネットワークを構築し、安心して高齢期を過ごすことができる
社会を目指しています。
- ・その為には、福祉施設・事業所の役割として、地域住民の方々に自由に出入りをして頂き、施設の持っている資源を住民の皆
さんに還元していく。そして地域の力も私たちに貸して頂くといった地域交流が生まれ一層広がっていただければいいかと、今後も
積極的に活動を進めて参ります。

法人事務長 鳥羽 芳弘